

日本大学校歌

一日に日に新たに 文化の華の
さかゆく世界の 曠野の上に
朝日と輝く国の 名負いて
巍然と立ちたる 大学日本
正義と自由の 旗標のもとに
集まる学徒の 使命は重し
いざ讃えん 大学日本
いざ歌わん われらが理想



自主創造
日本大学

REUNION

NIHON UNIVERSITY
CORRESPONDENCE DIVISION

会員数 H26年3月:170名
発責 本田みよ子

平成26年度 熊本県支部行事計画

期 日	行 事	場 所	備 考
4月19日(土) 午後3時30~ 午後4時~ 午後5時~	第1回役員会 平成26年度 支部総会 懇親会	熊本交通センター ホテル	執行部 役員 全校友出席者 全員
5月10日(土) 午後5時~	第17回東都大学リーグ大 同窓会(14大学予定)	鶴屋百貨店(東館) 鶴屋ホール	希望者参加
5月24日(土) 午後2時~	通教育部本部校友会第42回 定期総会	東京日本大学 桜門会館3F会議室	
7月~8月	会報発行		投稿募集
8月 日(土) 頃 23	日大校友会熊本県支部総 会	熊本交通センター ホテル ギャッスル	全校友出席
10月 日(土) 頃 // /	校友会九州ブロック総会	宮崎県当番 宮崎市	全校友出席
12月 日	日大校友会熊本県支部役 員会兼忘年会	鶴屋百貨店(東館)7F 鶴屋ホール	支部長 幹事長
1月24日(土) 午後3時30~ 午後4時~	第2回役員会 新年会	熊本交通センター ホテル	全役員出席 全校友出席
3月 7日(土) 午後3時~	第3回役員会 25年度 会計監査 26年度 総会通知発送 (本部会報共)	熊本交通センター ホテル	全役員出席

*次に全校友が集う行事は1月24日(土)の新年会です。
交通センター周辺は再開工事でホテルも4月には解体
となります。センタープラザの最後を見届けにおいで下さい。
(問合せ・連絡先=裏面参照下さい)

平成25年度 決算書

<H25.3.1~H26.2.28>

日本大学通信教育部校友会熊本県支部

<収入の部>

項 目	予 算	決 算	内 訳
前年度繰越金	391,079	391,079	
校友会費	90,000	70,000	会費納入者 35名×2000
本部助成金	75,000	75,360	総会出席旅費・支部総会・会報発送に對して
預金利息	68	69	
寄付金	1	0	
雑収入	1	0	
合 計	556,149	536,508	

<支出の部>

項 目	予 算	決 算	内 訳
事務費	20,000	6,585	用紙・コピー代など
本部会費	25,000	15,000	常任幹事会費 10000 幹事会費 5000
九州ブロック会議	5,000	0	九州ブロック運営負担金
通信費	15,000	1,360	総会案内・新年会案内・役員間連絡
事業費	60,000	52,560	部報作成印刷代 / 送付送料
旅費	70,000	60,000	本部総会出席(東京)1名50000 九州ブロック総会出席1名10000
会議費	35,000	32,060	総会・役員会会場費
雑費	15,000	9,720	校友会費郵便振替手数料/新年会補填
予備費	311,149	0	
合 計	556,149	177,285	

次年度繰越金 359,223 (収入536508)-(支出177285)=359223

平成26年 2月28日 会計担当 原 直子 印
平成27年 3月8日 会計監査 國武 信義 印

平成二六年度 熊本県支部総会

於 熊本交通センターホテル

平成26年度熊本県支部総会は、4月19日(土)16時より、男性7名、女性3名が参加し、来賓として日本大学校友会熊本県支部長梨子木和秀氏のご出席を賜り「熊本交通センターホテル」で開催されました。

議題は、①平成25年度行事経過報告②平成25年度決算書及び会計監査報告③平成26年度行事計画案並びに予算案でした。

討議の中で、毎年会報や総会資料の集約作成、発送についての労苦が取り上げられました。これについて、今後とも全役員全校友が自分のできる可能な限りの協力をして校友

会活動を継続させていくことが確認され、すべての案件が承認されました。

議事の終了後、「健康スポーツ」について地域で講義をされている校友の荒木利八氏(平成2年経済学部卒)による講話を拝聴しました。

現在の日本の高齢者(65歳以上)は25%、熊本県全体では27%、居住している球磨郡湯前町では38%の現状にある。「平均寿命」には、寝たきりや認知症の人も含まれるが、日常生活を健康に自立して生

活できる「健康寿命」が重要であり、PPK(ピンピンコロリ)が理想である。そのためには、「一日10回は笑い、一

日100回は深呼吸」をしまし

よう。又「健康とは、精神的・社会的・肉体的なもの」で、「食事や休養・睡眠・運動も大切」ですと、貴重な講話を頂きました。

懇親会では、氏森哲さん(平成22年国文学卒)が、「手首を痛めて電気修理工業を退職。県北部に居住し職業訓練校に通いつつ就職活動中」との現状報告に、各校友からのアドバイスもありました。状況を来賓の梨子木支部長も感銘の様子で御覧になっていました。

日本大学は多種多様な人材が豊富で先輩後輩の繋がりも貴重であると深く思いました。(支部長 本田みよ子)



H26年度総会

於 熊本交通センターホテル

がんばって卒業を!

現役通教生達の
H26年夏期スク
猛暑の中2436人が集う

通信教育部校舎は9月には新築移転
夢・希望・目的を持ち学んだあの時!
日大通信教育部卒業は私の生涯財産

日本大学新聞

ことしは131講座開講
校舎は9月から市ヶ谷へ

通信教育部の夏期スクーリングが8月2日から東京・水道橋の三崎町校舎で始まった。18日までの17日間に2436人(7月28日現在)が受講する。夏期スクーリングは3日で1科目を学ぶ短期集中型。初日、東京地方は最高気温35度を超す猛暑日となったが、学生たちは教師の言葉聞き逃さずまいと、真剣な表情で講義に臨んだ。(関連記事 4面)

ことしは131講座が開講。授業は通信教育部1号館や法学部10号館のほか、体育実技など一部は文理学部で行う。開講式は行われなかった。

学友会(川井徹哉会長)は「法律4」を中心に実施される集夏祭のテーマは「Step」。スクーリングを通じて知識や交友関係のステップアップを目指す、という思いを込めた。今回は6、9、13、16の4日間開催され、9日には交友関係を全国に広げようと、通教生100人を集め大懇親会を行う。13日には通信教育部1号館401講堂

通信教育部は9月から東京・市ヶ谷に建設中の新校舎へ移転する。同部事務局では案内パンフレットを作成するなど学生への周知に努めた。新校舎は地上8階建てで、これまで三つの校舎に分かれていた事務局や講義などを一カ所に集約する。8月25日に竣工(しゅんこう)式を行い、9月8日から使用する。